ト - ホ - グ ル - プ の 存 在 意 義

「食」のあらゆるシーンを支えながら、 食文化の向上に貢献するために存在する

戦後まもない1947年、食糧難の時代に「食の流通を通して社会を豊かにしたい」という想いで創業しました。

「食を通して社会に貢献する」という経営理念

「美味しさ」そして「安心・安全、健康、環境」のキーワードのもと、
で「食」のあらゆるシーンを支えながら、食文化の向上に貢献し続けます。







公式サイト

https://www.to-ho.co.jp/



IR情報

https://www.to-ho.co.jp/ir/

CONTENTS

2……トーホーグループの存在意義

3……トーホーグループの理念体系

4……・セグメント構成とトーホーグループの強み

6…… 社長メッセージ

12……財務戦略 財務担当役員メッセージ

14……トーホーグループの歩み

16……価値創造の道筋

18 ······ 中期経営計画「SHIFT-UP 2027」

22……事業別概況

28……サステナビリティ方針(5つの重要課題)

32……・美味しくて、安心・安全な食の提供

38……持続可能な経営の継続

48……未来へ繋げるための環境対策の取り組み

52………個性の尊重と能力を発揮できる組織の構築

58…… 地域社会発展への貢献

59 会社情報

60……連結貸借対照表

61 ……連結損益計算書、連結包括利益計算書

62……連結キャッシュ・フロー計算書

免責事項

本報告書にはトーホーグループの過去と現在の事実だけでなく、発行日時点における予想・予測・計画も含まれています。これらには記述した時点で入手できた情報に基づく仮定や判断が含まれ、実際の業績などは諸条件の変化によって本報告書に記載した予想・予測・計画とは異なる可能性があります。読者の皆様には、このような点をご了承いただきますようお願い申し上げます。

報告対象組織

(株)トーホー及び連結子会社 報告の内容により範囲が限定される場合は、文中 もしくは表・グラフに対象範囲を記載しています。

報告対象期間

2025年1月期 (2024年2月1日から2025年1月31日まで) ※一部期間外の活動も含みます。

発行月 2025年 11月